



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 明治海運株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9115 URL http://www.meiji-shipping.com/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長CEO (氏名)内田 和也  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)水野 敏郎 (TEL) 03-3792-0811  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	31,025	15.3	4,474	2.5	3,817	5.4	1,495	34.0
29年3月期第3四半期	26,907	1.8	4,363	11.7	3,620	△20.5	1,116	△46.9

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,597百万円(—%) 29年3月期第3四半期 △1,541百万円(△126.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第3四半期	45	68	—	—
29年3月期第3四半期	34	02	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	154,784	35,398	9.7
29年3月期	141,413	32,985	9.8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 15,011百万円 29年3月期 13,914百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年3月期	—	—	—	5.00	5.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	41,900	12.0	5,500	△6.2	4,400	△3.3	1,900	63.9	58	04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期3Q	36,000,000株	29年3月期	36,000,000株
30年3月期3Q	3,263,245株	29年3月期	3,263,245株
30年3月期3Q	32,736,755株	29年3月期3Q	32,806,260株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループ外航海運業部門は、前連結会計年度に竣工した新造船がフル稼働したことに加えて、タンカー、自動車船各2隻、コンテナ船1隻の合計5隻の新規稼働もあり、売上高は21,227百万円（前年同四半期比26.3%増）となり、外航海運業利益は3,113百万円（前年同四半期比7.6%増）となりました。なお、当社の連結子会社が所有する船舶1隻の売却を決定したことから、帳簿価額を回収可能価額（売却予定額）まで減額し、減損損失として37百万円を特別損失に計上しました。

ホテル関連事業部門では、宿泊部門は堅調に推移しましたが、宴会部門の減少もあり、売上高は9,401百万円（前年同四半期比3.2%減）となり、設備の更新投資・修繕等も増やしたことから、ホテル関連事業利益は1,121百万円（前年同四半期比9.6%減）となりました。

不動産賃貸業部門は、売上高は397百万円（前年同四半期比2.2%増）、不動産賃貸業利益は239百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は31,025百万円（前年同四半期比15.3%増）、営業利益は4,474百万円（前年同四半期比2.5%増）、経常利益は3,817百万円（前年同四半期比5.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,495百万円（前年同四半期比34.0%増）になりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末より13,371百万円増加し、154,784百万円となりました。これは主に船舶の増加によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末より10,958百万円増加し、119,385百万円になりました。これは主に借入金の増加によるものです。

また、純資産の部は、前連結会計年度末より2,412百万円増加し、35,398百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月15日の「平成29年3月期 決算短信」において公表した平成30年3月期の通期連結業績予想および配当予想について、最近の業績の動向を踏まえて修正をしました。

詳細につきましては、本日平成30年1月31日公表の「通期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,493,937	16,609,120
売掛金	883,433	812,813
商品及び製品	26,359	25,489
原材料及び貯蔵品	750,397	672,132
繰延税金資産	59,053	72,551
その他	2,330,723	3,112,955
流動資産合計	18,543,904	21,305,062
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	83,973,213	96,876,177
建物及び構築物（純額）	12,964,810	12,653,067
土地	8,407,970	8,430,331
建設仮勘定	4,178,752	1,633,504
その他（純額）	646,863	602,903
有形固定資産合計	110,171,611	120,195,984
無形固定資産		
その他	106,410	89,861
無形固定資産合計	106,410	89,861
投資その他の資産		
投資有価証券	9,996,847	10,458,751
長期貸付金	629,746	831,649
繰延税金資産	897,119	869,899
その他	1,067,870	1,033,318
投資その他の資産合計	12,591,583	13,193,619
固定資産合計	122,869,605	133,479,465
資産合計	141,413,509	154,784,527

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
海運業未払金	1,122,565	1,373,840
1年内償還予定の社債	1,151,000	1,199,000
短期借入金	19,627,932	22,898,656
リース債務	187,242	2,334,587
未払金	1,531,793	797,056
未払法人税等	338,611	310,225
賞与引当金	39,683	84,573
その他	2,946,699	3,044,510
流動負債合計	26,945,528	32,042,450
固定負債		
社債	3,757,500	3,694,000
長期借入金	68,149,816	74,126,750
リース債務	2,829,116	2,602,201
繰延税金負債	512,279	685,791
再評価に係る繰延税金負債	1,043,086	1,043,086
引当金		
役員退職慰労引当金	271,141	238,771
特別修繕引当金	1,066,082	1,344,310
引当金計	1,337,223	1,583,081
退職給付に係る負債	307,010	332,685
持分法適用に伴う負債	965,991	1,019,074
その他	2,580,036	2,256,627
固定負債合計	81,482,061	87,343,297
負債合計	108,427,590	119,385,748
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,800,000	1,800,000
資本剰余金	21,128	21,128
利益剰余金	9,106,279	10,421,694
自己株式	△675,520	△675,520
株主資本合計	10,251,887	11,567,303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	595,362	763,043
繰延ヘッジ損益	△315,500	△395,813
土地再評価差額金	1,906,276	1,906,276
為替換算調整勘定	1,476,328	1,171,180
その他の包括利益累計額合計	3,662,467	3,444,686
非支配株主持分	19,071,564	20,386,788
純資産合計	32,985,919	35,398,778
負債純資産合計	141,413,509	154,784,527

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	26,907,292	31,025,823
売上原価	19,876,457	23,826,675
売上総利益	7,030,834	7,199,147
販売費及び一般管理費	2,667,608	2,724,867
営業利益	4,363,226	4,474,279
営業外収益		
受取利息	24,099	48,508
受取配当金	53,732	54,634
為替差益	106,837	9,482
持分法による投資利益	—	541,929
デリバティブ評価益	228,883	48,105
その他	153,940	165,813
営業外収益合計	567,493	868,473
営業外費用		
支払利息	1,129,054	1,254,178
持分法による投資損失	45,632	—
その他	135,168	271,253
営業外費用合計	1,309,855	1,525,431
経常利益	3,620,863	3,817,321
特別損失		
減損損失	1,082,306	37,174
特別損失合計	1,082,306	37,174
税金等調整前四半期純利益	2,538,556	3,780,146
法人税、住民税及び事業税	434,231	515,122
法人税等調整額	400,159	△10,529
法人税等合計	834,390	504,592
四半期純利益	1,704,166	3,275,553
非支配株主に帰属する四半期純利益	588,067	1,780,196
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,116,098	1,495,356

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,704,166	3,275,553
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	195,378	145,609
繰延ヘッジ損益	△134,842	△94,201
土地再評価差額金	17,392	—
為替換算調整勘定	△2,363,123	△484,345
持分法適用会社に対する持分相当額	△960,515	△244,736
その他の包括利益合計	△3,245,709	△677,673
四半期包括利益	△1,541,543	2,597,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△210,589	1,277,575
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,330,954	1,320,304



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	外航海運業	ホテル関連事業	不動産賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,804,705	9,713,962	388,624	26,907,292	—	26,907,292
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	16,804,705	9,713,962	388,624	26,907,292	—	26,907,292
セグメント利益	2,893,951	1,239,627	229,646	4,363,226	—	4,363,226

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産の減損損失)

「外航海運業」セグメントにおいて、当社の連結子会社が所有する船舶1隻について売却を決定したため、帳簿価額を回収可能価額(売却予定額)まで減額し、減損損失として計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては1,082,306千円です。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	外航海運業	ホテル関連事業	不動産賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,227,700	9,401,088	397,033	31,025,823	—	31,025,823
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,227,700	9,401,088	397,033	31,025,823	—	31,025,823
セグメント利益	3,113,736	1,121,005	239,537	4,474,279	—	4,474,279

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産の減損損失)

「外航海運業」セグメントにおいて、当社の連結子会社が所有する船舶1隻について売却を決定したため、帳簿価額を回収可能価額（売却予定額）まで減額し、減損損失として計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては37,174千円です。